

上半期の総括と下期の方針

2014年11月12日

代表取締役社長 細窪政

(ご注意)本資料に記載された事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的とするものではありません。なお、本資料内の数値は全て連結ベースにて表示しております。

＜日本＞

- 世界的な要因で市場環境の先行きに不透明感
- VC業界の競争激化と取得コストの上昇リスク

＜アジア＞

- 中国景気の減速傾向は鮮明なるも市場拡大は続く
- 香港の学生デモ
- 中国国内でのIPO活性化とアリババのNY上場

1. 新規投資実行

- 国内 :5件、338百万円
- 海外 :6件、423百万円
- メガソーラー:2件、 80百万円

2. 上期IPO実績

- 国内:3件(株式交換2件含む)、IPO倍率5.7倍
- 海外:台湾1件、IPO倍率1.8倍

3. ファンド設立

- コアとなる出資候補者との協議が進展

4. 実現キャピタルゲインの増加

- 613百万円、前年同期比33.7%増(従来連結基準)

「収益力の拡大に向けて」

1. 既存投資資産からのキャピタルゲインの最大化
2. ファンド組成実現に向けた、国内投資部門の更なる強化
 - 人員増強、パートナーとの協業、外部人材の活用
 - ショーケースディールの実行
 - コアとなる出資候補先へのアプローチ、新規出資候補先の開拓
3. 安定収益の拡大
 - メガソーラー資産の積上げ
 - ESCO事業の本格稼働
4. 財務体質の改善
 - 既存投資資産の回収価値最大化による負債の圧縮
 - 黒字化の定着による自己資本の増加

1. 既存投資資産からのキャピタルゲインの最大化

- 未上場企業
 - 国内: エフアイエス(株)
事業内容: センサー(ガスセンサー/アルコールチェッカー)製造販売
⇒ 日本写真印刷(株)(東証1)による完全子会社化
 - 海外: Emar Networks Incorporation
事業内容: ネット広告向けプラットフォームの運営
⇒ 海外投資家への譲渡
- 上場企業
(株)デジタルメディアプロフェッショナル、(株)リボミック、(株)大泉製作所、
シュッピン(株)
- 総額で613百万円(前期比33.7%増)の実現キャピタルゲインを獲得
(従来連結基準)

2. ファンド組成実現に向けた国内投資部門の更なる強化

- 人員増強、パートナーとの協業、外部人材の活用
 - 7月から1名増員、みやこキャピタル等との提携、紹介ルートが多様化
- ショーケースディールの実行
 - 将来のファンド組成を見据えた投資を実行
(主な国内PE投資4件のうち、1件は再投資、3件がリード)
 - 成長性、IPO確度、市場評価、海外展開の可能性などに着目して厳選
- コアとなる出資候補先へのアプローチ、新規出資候補先の開拓
 - 既存の海外進出支援ファンドの後継ファンドを、かねてより募集
 - LP候補の台湾の企業グループが類似ファンドを企画していたため、協力して日台企業向けアジア展開支援ファンドの設立協議を開始
 - 日本の金融機関も参加を検討中の他、日本及び台湾にてLP候補を開拓中

～(株)洸陽電機～



【会社概要】

- 所在地 : 兵庫県
- 設立年月 : 2006年12月
- 代表者 : 代表取締役社長 山本 吉大
- 株主 : 経営陣、VC、事業会社等
- URL : <http://www.koyoelec.com/>

【ビジネスサマリー】

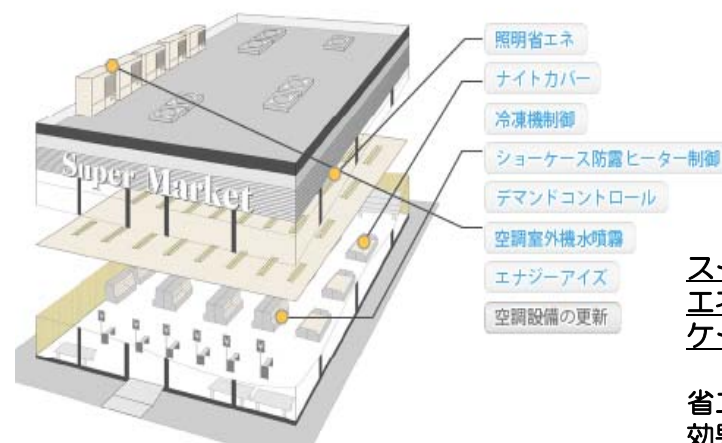
エネルギー関連事業を複数展開

- ・ 省エネサービス(ESCO事業者支援等)
- ・ EMS (エネルギー管理システム)
- ・ 創エネサービス事業(メガソーラー等)
国の「固定買取制度」の追い風を受け、
順調に事業を拡大

新規事業展開

地熱発電、小水力発電、風力発電の展開を加速

- ### 【製品・サービス特徴】
- ①省エネルギーサービス事業における長年の経験と技術力
 - ②幅広い顧客と導入実績
 - ③BEMS (ビルエネルギー管理システム) 導入・指南サービスの幹事会社に政府から採択される
 - ④MEMS (マンションエネルギー管理システム) の導入・管理支援サービスの幹事会社に採択される
 - ⑤中国・アジア進出支援時の支援、JAICのメガソーラー関連・ESCO事業との協業可能性



スーパーマーケット専用の省エネルギー”スペシャルパッケージサービス”

省エネ対象品目が多く省エネ効果も大きく期待できます。

～iHeart Japan(株)～

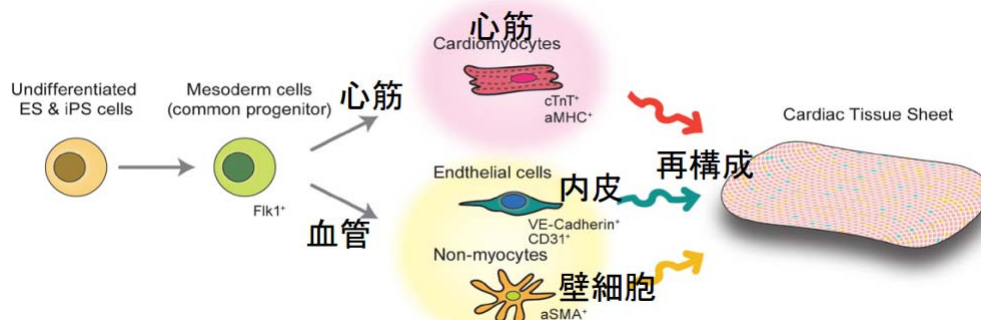
【会社概要】

- 所在地： 京都府
- 設立年月： 2013年4月
- 代表者： 代表取締役社長 角田 健治
- 株主： 経営陣、VC等
- URL： www.iheartjapan.jp/

【ビジネスサマリー】

ヒトiPS細胞由来の心血管系細胞を用いた革新的次世代医療の研究開発

京大iPS細胞研究所の山下潤教授による、iPS細胞から心血管系細胞へ分化誘導する技術を用い、「血管内皮細胞」「血管壁細胞」「心筋細胞」の3種の細胞を効率良く作成・混合し、実際の心筋に近い細胞シートを作成。



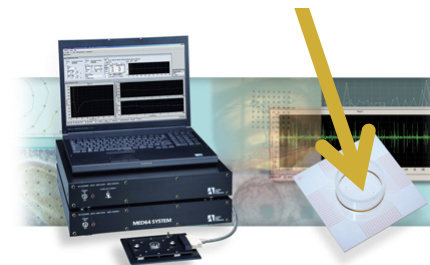
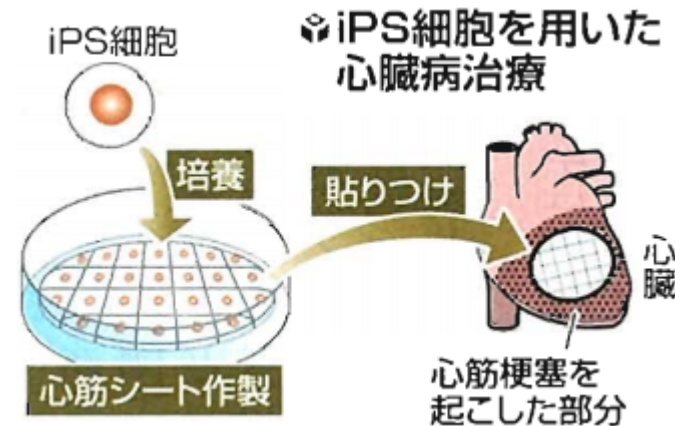
【製品・サービス特徴】

再生医療

細胞シートを積層化させ、慢性重症心不全を対象とした再生医療用製品「IHJ-301」の臨床開発を目指す。

創薬ツール

医薬品の心臓に対する影響を調べるツールの開発を進めており、製薬企業との共同研究も開始している。



薬効評価



～プラスワン・マーケティング(株)～

freetel
Where the future begins.

【会社概要】

- 所在地： 東京都
- 設立年月：2012年10月
- 代表者： 代表取締役 増田薫
- 株主： JAIC、経営陣
- URL： <http://www.freetel.jp/>

【ビジネスサマリー】

端末販売事業

SIMフリー端末（スマートフォン、フィーチャーフォン、データ通信端末、タブレット等）の企画・開発・販売を行う。製造は中国の委託先工場で行うファブレス企業。

回線販売事業

MVNOが提供する格安SIMカードの販売を行う。同社の端末と同時に利用することで、ユーザー側は低価格で通信端末を運用することが可能となる。

付帯サービス事業

端末の延長保証や独自アプリ等のサービスを提供。

【製品・サービス特徴】

■フルラインナップ戦略

ユーザーの属性、利用頻度、使用方法等によって、ターゲット層を細分化。それぞれのセグメントに適した、低価格高品質な端末を提供している。



■日本品質へのこだわり

ソニー、パナソニック等で40年超にわたり品質管理の経験を有する人材を多数確保。中国の製造委託先にこれらの人材を常駐させ、直接技術指導を行っている。また、独自の品質基準やチェック項目を設ける等、高品質かつ低不良率の生産体制を構築。

■アジア展開

今後はアジアでの販売も計画



~FANGDD NETWORK GROUP LTD~

【会社概要】

- 所在地： シンセン（中国）
- 設立年月： 2011年8月
- 代表者： Duan Yi
- 株主： 経営陣、VC
- URL： <http://fangdd.com/>

【ビジネスサマリー】

中国の不動産仲介会社向け物件情報プラットフォーム



【製品・サービス特徴】

・不動産デベロッパーと不動産仲介会社との間で、新築物件情報をリアルタイムで管理できるオンラインプラットフォーム「房多多」を開発・運営。

・旧来の新築物件は、ほとんど不動産デベロッパー独自もしくはデベロッパー専属の販売代理店を通じてのみ販売されてきたが、中国不動産市場の沈静化に伴い、強力な販売網と営業力を保有する仲介会社を使って新築物件を販売する商習慣が一般的になってきている。

・オフラインの不動産販売企業の創業・経営経験があるCEOと、中国大手インターネット企業テンセントで事業部副社長を務めた経験があるCTO等から構成される創業メンバー。

・今後は不動産仲介会社向けクラウドベースの物件管理システム、中古物件の取り扱いプラットフォームも提供する予定。

新規投資先の紹介5/5

～瀋陽邁思医療科技有限公司～



【会社概要】

- 所在地： 中華人民共和国瀋陽市渾南新区
- 設立年月： 2011年4月
- 代表者： 総経理 陳少純
- 株主： 経営陣、JAIC
- URL： <http://www.rms-care.com/>

【ビジネスサマリー】

代表者を中心とした医療機器研究者により設立されたベンチャー企業。中国国内で、医療用呼吸機器・酸素発生機器の自社開発・生産を行う3社のうちの1社。

大気汚染／肥満等が原因で呼吸不全患者が増加、呼吸機器に対する需要が拡大中。中国の国家政策（国内医療機器メーカーの育成）などにより、中国国内メーカーのシェア拡大が見込まれる。

中国全域20以上の代理店と提携し、中国国内販売を拡大すると共に、海外輸出も増加している。創業者らは「中国科学院自動化研究所」（※1）が出資する「瀋陽新松医療科技股份有限公司」出身であり、研究／新製品開発が強み。主要製品の販売好調を保持しながら、新商品の販売拡大に業績の拡大を目論む。

【製品・サービス特徴】

現在、呼吸不全患者用と、睡眠時無呼吸症候群用の、2種類の呼吸機器を生産している。

これらを主要製品にしながら、携帯端末により呼吸情報データの管理機能を加える新型製品を開発中。来年販売開始の予定。



（※1）中国国有研究所であり、この研究所からスピンアウトした「沈陽新松机器人自動化股份有限公司」は2009年に深圳創業板上場し、中国におけるロボット関連での有力企業となっている。

3. 安定収益の拡大

- **メガソーラー資産の積上げ**
 - 三重県松阪市で発電所建設に着工、3件目の取り組み
 - デベロッパー企業との協業により案件開拓を推進
 - この他、岩手県、静岡県、栃木県、熊本県等にて、合計50MWのプロジェクトの実現に向けて準備中
 - 将来的にさらなる事業規模拡大を目指す

- **ESCO事業の本格稼働**
 - 投資先企業であるSTECO社の事業支援を軸に推進中

4. 財務体質の改善

- 既存投資資産の回収価値最大化による負債の圧縮
 - 4月末36億円、10月末2億円を弁済し、債務残高は202億円に減少
 - 今後も、返済資金および新規投資資金を確保すべく、回収価値最大化によるキャッシュフロー確保に努める

- 黒字化の定着による自己資本の増加
 - ファンドの管理報酬に加え、メガソーラー等からの安定収益を積み増し、引き続き業績の向上に努める

- VC/PE事業の方針
 - 新規投資の継続的実行
 - 国内向けファンド設立の実現
 - 既存資産からのCG最大化

- インカムゲイン志向型事業の方針
 - メガソーラー投資の早期積上げ